

## 【自治体編：事例(20)】

# 白山石川広域事務組合

・白山市、野々市町(人口:約16万人)のごみ処理を実施。



### ★小型家電等の回収メリットは？

- ①再資源化と国内循環の促進
- ②市民の環境意識の向上
- ③ごみの減量と最終処分地の延命

### ★小型家電等の回収のきっかけは？

レアメタルを有する小型家電の国外流出を防ぎ、国内循環を促進するため、平成22年5月から本格実施。

### ★資源化しようとしているゴミの回収対象範囲は？

・コンセント若しくは電池で動く電化製品全般(家電リサイクル法の対象品目を除く)。その他、自転車等金属ごみも回収して資源化を実施。

### ★その回収量は？そのうち小型家電の割合はおおよそどのくらい？

・平成23年6月の一般廃棄物は4,619トン。うち、小型家電は、約9.5トン。(平成22年度は78トン)。



### ★小型家電等はどのように選別しているの？

・白山市、野々市町がパッカー車で回収した不燃ごみから、クリーンセンターで委託する職員が手作業で小型家電を分別して、処理業者が引き取り。

### ★小型家電等の売却価格は？

・毎月入札を実施。入札により8円/kgで売却(平成23年6月)。

## ■提携事業者

○ハリタ金属株式会社

## ■問い合わせ先

白山石川広域事務組合松任石川環境クリーンセンター

電話:076-276-1362